



# 吉田かよこ



1962 (昭和37) 年9月渋谷区生まれ  
小学校2年まで仙台白百合学園小学校で学ぶ  
父の転勤で、東京に戻り小学校3年より桐朋小学校に編入  
桐朋女子中学校・高等学校卒業  
日本大学工学部数学科卒業  
平成元年税理士資格を取得  
外資系会計事務所、国内会計事務所勤務を経て独立開業  
現在、渋谷区議会議員(4期目)  
吉田佳代子税理士事務所の所長でもある

## ❖ 第2回定例会、臨時議会等のご報告 ❖

渋谷区議会では、令和3年6月に第2回定例会、臨時議会が開催されました。第2回定例会では議案12本、同意案件3本、報告案件6本の審査が行われ可決されました。臨時議会では補正予算が提案されこちらも可決されました。昨年からの補正予算の内容は新型コロナウイルス感染症に関するものが多く、今定例会も同様でした。希望者には1日も早くワクチンの接種を行い自由に出かけられる日常を取り戻せるよう尽力してまいります。

### 1 令和3年第2回定例会補正予算について

令和3年第2回定例会では4億1,480万6,000円の補正予算が可決されました。下記に主な内容を記します。

#### (1) 飲食店への感染症対策グッズの支給 2,200万円

新型コロナウイルス感染症の予防として飲食店600店に対し下記の内1セットを支給します。

- ① アクリルパネル (横45センチ)、CO2測定器、マナー啓発ステッカー
- ② 消毒液、CO2測定器、マナー啓発ステッカー

今回は商店会加盟店に対し1,416セットを支給しましたが、アクリルパネルが横70センチと横50センチの2種類で大きすぎるとの意見があったため、今回は横45センチの小さめのものに改めました。区内飲食店はおおよそ4,300店あるので前回の支給店を合わせてもまだ約2,000店にしか行きわたらないため、店からの求めがあれば改めて補正予算を組んで支給を継続するよう要望しました。



■ CO2 測定器

#### (2) 消費喚起事業 (ポイント還元事業) 2億7,300万円

消費喚起事業としてキャッシュレス決済でお買い物をした方々へポイントを還元する事業です。

- ① 事業者 未定 (今回はPAYPAY)
  - ② 実施時期 秋頃
  - ③ 予算の内訳
 

ポイント分	2億6,300万円
事務費	1,000万円
  - ④ 財源 ③のポイント分2億6,300万円の4分の3にあたる1億9,725万円及び事務費200万円、合計1億9,925万円は東京都から支給されます。
- 前回のポイント還元事業の際、高齢者はPAYPAYを利用して

いる方が少なく交通系のカードも利用できるように要望しましたが、機器の仕様により交通系カードの利用が困難であることが明らかになりました。高齢者もこうした事業の恩恵を得られる対策が別途必要です。

#### (3) 子育て世帯生活支援特別給付金 9,978万9,000円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、低所得の子育て世帯に対し児童一人当たり5万円を支給します。申請不要者は自動的に給付金が支給されますが、申請が必要な方には情報が確実に行き届き申請もれがないよう周知徹底を要望しました。

##### ① 対象者

##### (A) 申請不要な方

令和3年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当が支給されている人で令和3年度分の住民税均等割が非課税である人

##### (B) 申請が必要な方

上記の他18歳年度末まで(障がい児については20歳未満)の子の養育者で令和3年度分の住民税均等割が非課税である人又は新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し令和3年度分の住民税均等割が非課税である人と同様の事情にあると認められる人

##### ※児童手当

中学校卒業(15歳)までの児童を養育している方を対象に支給されます。支給額は児童一人につき年齢に応じて月額1万円から1万5千円で、所得限度額以上の収入がある方は特例給付として5千円です。

##### ※特別児童扶養手当

20歳未満で精神又は身体に障害を有する児童を家庭で監護、養育している父母等に支給されます。所得に応じて月額1級52,500円、2級34,970円が支給されます。



### ※住民税非課税

- 生活保護者扶助、障害者、未成年者、ひとり親、寡婦（夫）の人で、前年の合計所得が135万円以下（給与収入なら204万4千円未満）、（令和2年度までは125万円以下）の人。
- 前年の合計所得が一定の所得以下の人。  
35万円×（本人+被扶養者の人数）+21万円（21万円は

被扶養者がいる場合に加算）+10万円（令和3年度から加算）

### ② 給付額

児童一人当たり50,000円

### ③ 予算額

9,978万9,000円は全額国費で賄われます。

## (4) ハチ公バスの事業者変更について 2,000万円

平成20年2月から開始した「神宮の杜」神宮前・千駄ヶ谷ルートを実行する(株)フジエクスプレスから業績不振による協定解除の申し出があり、令和3年度中に事業者を変更することになりました。今定例会では、バス6台を新事業者の仕様に変更するための予算が組まれました。新型コロナウイルス感染症の影響で各事業者の経営悪化によりバス事業に悪影響がないよう令和3年度は予算を増額しています。参考に詳細を次頁に記します。



ルート	令和元年度決算			令和2年度予算	令和3年度予算	事業者
	収入	経費支援金	利用者数			
「神宮の杜」神宮前・千駄ヶ谷	77,781,822円	31,218,000円	748,446人	3,033万1,000円	5,400万円	(株)フジエクスプレス
「夕やけこやけ」恵比寿・代官山	27,579,491円	53,113,000円	266,458人	7,387万6,000円	7,700万円	東急バス
「春の小川」本町・笹塚	27,761,463円	43,530,600円	297,321人	4,528万4,000円	5,000万円	京王バス
「丘を越えて」上原・富ヶ谷	40,776,983円	4,495,000円	435,917人	908万2,000円	4,700万円 内3,300万円は車両費	京王バス

## 2 令和3年第2回臨時議会について

令和3年6月30日、臨時議会が開催され補正予算の審査が行われ、全員一致で可決されました。内容を下記に記します。

### (1) 予算概要

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業として2億1,050万円の補正予算が組まれました。内訳は下記の通りです。

歳出内訳：職員3名の超過勤務手当	237万6,000円
封筒などの消耗品	300,000円
郵券や振込料	550,000円
相談受付委託業務	1,155万4,000円
生活困窮者自立支援金支給額	1億9,572万円

歳入内訳：国費

※この制度は国の制度のため全額が国費で負担されます。

### (2) 内容

新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、緊急小口資金等の特例貸付の申請期限を延長してきた一方、貸付限度額に達していたり、社会福祉協議会から再貸付について不承認とされたという事情により、特例貸付を利用できない困窮世帯が存在しています。こうした世帯については、新たな就労や生活保護の受給につなげていくことが考えられますが、必ずしも円滑に移行できていない実態があります。こうした支援の隙間を埋めるため、生活保護に準じる水準の困窮世帯に対する支援策として「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給します。

### (3) 支給額

単身世帯：6万円 2人世帯：8万円 3人以上世帯：10万円

### (4) 推定申込世帯数

対象世帯1,300世帯×7割≒900世帯

渋谷区では対象世帯1,300世帯に案内を郵送し、要件を満たした受給希望者は申請をします。その後審査を通過した方に支援金が支給されます。

### (5) 支給要件

緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯(注)で、以下の要

件を満たすもの

(注)借入額が限度額に達している世帯（本年3月以前に総合支援資金（初回）を申請した世帯は最大200万円）や、再貸付について不承認とされた世帯。生活保護世帯は除く。

- 収入：①区民税均等割非課税額の1/12+②住宅扶助基準額（例：23区単身世帯13.8万円、2人世帯19.4万円、3人世帯24.1万円）
- 資産：預貯金が①の6倍以下（ただし100万円以下）
- 求職等：ハローワークでの相談や応募・面接等、又は生活保護の申請

※詳細はお尋ねください。

## 3 東京都議会議員選挙の結果報告

令和3年7月4日投開票の東京都議会議員選挙では、わが会派の区議会議員であった中田たかし候補が当選を果たしました。今回の渋谷区の投票率は38.33%で前回の46%に比べ大幅に下落しました。23区の中では、港区の33.78%に次いで2番目に低い結果でした。期日前投票率も23区の中で港区に次いで2番目に低い8.51%という結果となりました。

新型コロナウイルス感染症や雨天が続いた影響もあるかもしれませんが、区民の皆様へもっと投票所に行っていたいただけるような工夫が必要です。

今年はまだ、衆議院選挙が残っていますので、今回のような投票率にならないように区民の皆様のご意見を伺っていききたいと思います。

